



旭川市宿泊税に関する アンケート結果について

令和7年9月

旭川市観光スポーツ部観光課

ASAHIKAWA CITY

アンケートの概要



■ 実施期間

令和7年7月31日（木）～8月31日（日）

■ アンケートの目的

本市宿泊税を財源とした使途の検討材料とするため、市内の観光関連事業者に対し調査を行う。

■ アンケート回収方法

アンケート用紙については市内宿泊施設またはそれを運営する事業者へ郵送し、協力を依頼した。回答については、FAX等による提出に加え、Web上の入力フォームによる回答でも受付を行った。

■ 回答数

45件

1 運営されている施設について教えてください。



【業態種別】

※送付数は宛先不明による不着や休業等の申し出があった施設を除く。
※民泊については、同一人物による回答が疑われるものが複数含まれている。

業種	種別	回答数	送付数	回答率
宿泊事業者	ホテル	17	84	25.0%
	旅館	4		
	簡易宿所（ゲストハウス含む）	4	46	8.7%
	住宅宿泊事業を行う届出住宅	20	45	44.4%
小 計		45	175	25.7%

【部屋数別】

～10室未満	26	10～30室未満	7	30～50室未満	0
50～100室未満	2	100室～	10	無回答	0

【主な顧客層 ※複数回答可】

(1) 日本人観光客（個人）	34	(2) 日本人観光客（団体）	9	(3) 外国人観光客	35
(4) ビジネス客	19	(5) 修学旅行等の学校行事	4	(6) 合宿等の学校行事以外での団体利用	6
(7) 長期滞在客（観光目的）	8	(8) 長期滞在客（ビジネス）	7	(9) その他	2

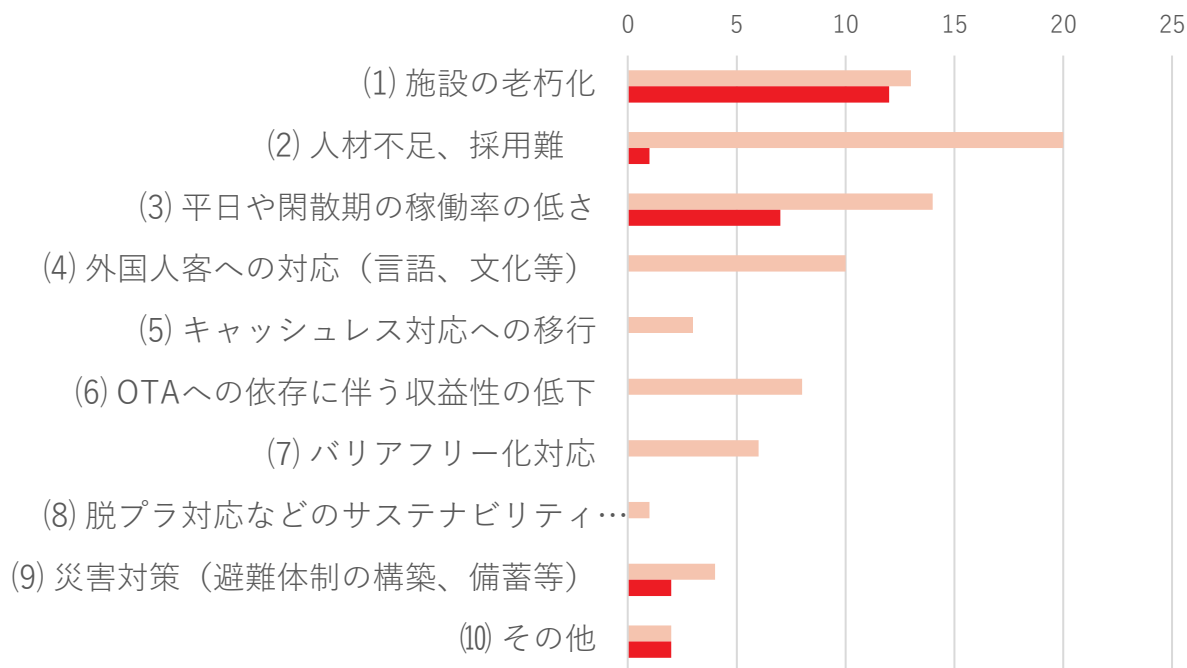
【その他（自由記載・要約）】 ・カップル（レジャーホテル利用者） ・スポーツ関係者

2 運営されている宿泊施設について、抱えている課題について教えてください。



選択肢	① 課題がある	② 現在、特に課題はない	合 計
回答数	34	11	45

(1) 施設の老朽化	13
(2) 人材不足、採用難	20
(3) 平日や閑散期の稼働率の低さ	14
(4) 外国人客への対応（言語、文化等）	10
(5) キャッシュレス対応への移行	3
(6) OTAへの依存に伴う収益性の低下	8
(7) バリアフリー化対応	6
(8) 脱プラ対応などのサステナビリティ対応	1
(9) 災害対策（避難体制の構築、備蓄等）	4
(10) その他	2



■ 課題として挙げられた数（複数回答） ■ 最も解決したい課題（単一回答）

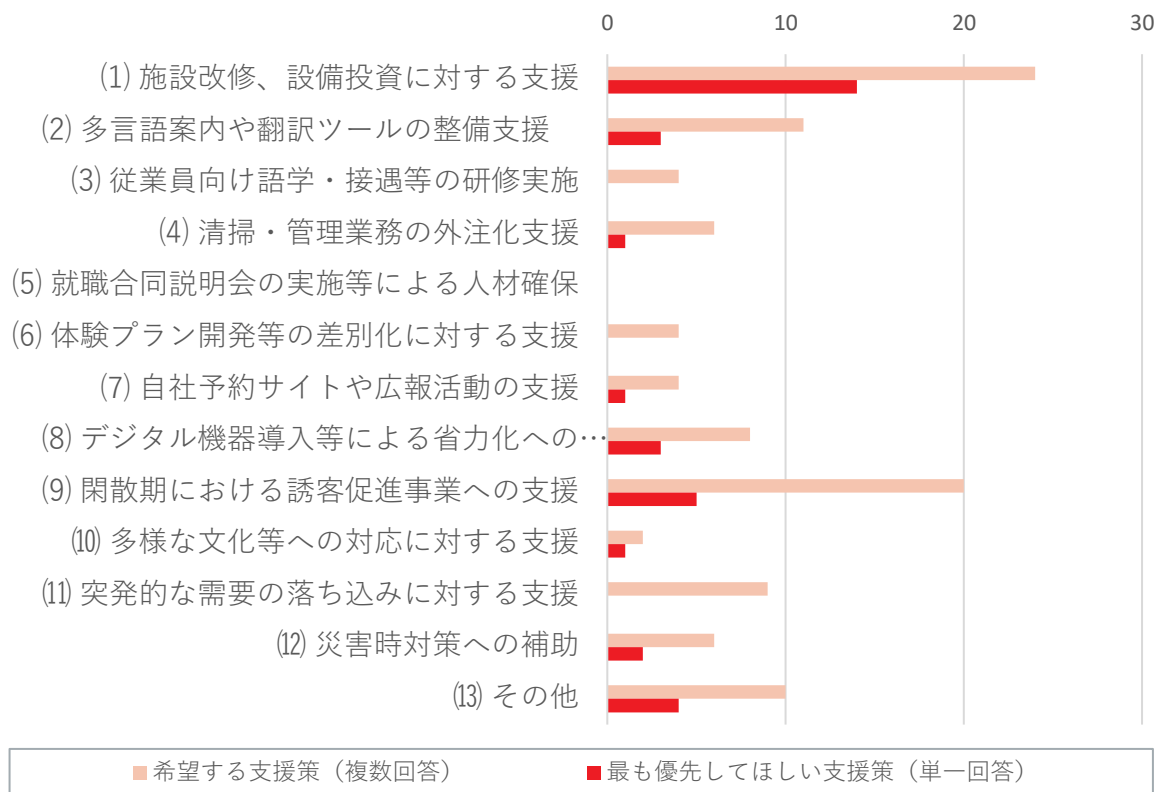
【その他（自由記載・要約）】

- ・駐車場がない
- ・違法民泊の増加に対する行政の対策不足

3 今後、宿泊事業者を対象として宿泊税を活用した支援があるとしたら、どのようなものがよいと思いますか。（複数回答可）



(1) 施設改修、設備投資に対する支援	24
(2) 多言語案内や翻訳ツールの整備支援	11
(3) 従業員向け語学・接客等の研修実施	4
(4) 清掃・管理業務の外注化支援	6
(5) 就職合同説明会の実施等による人材確保	0
(6) 体験プラン開発等の差別化に対する支援	4
(7) 自社予約サイトや広報活動の支援	4
(8) デジタル機器導入等による省力化への支援	8
(9) 閑散期における誘客促進事業への支援	20
(10) 多様な文化等への対応に対する支援	2
(11) 突発的な需要の落ち込みに対する支援	9
(12) 災害時対策への補助	6
(13) その他	10

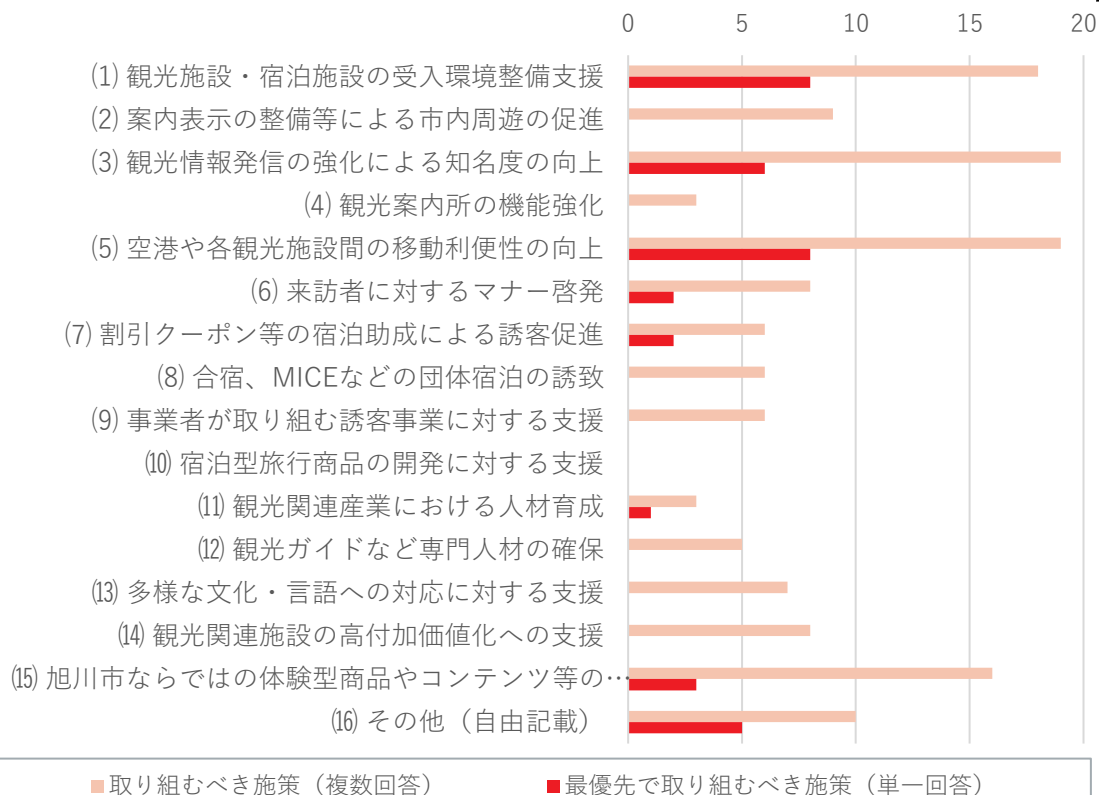


【その他（自由記載・要約）】

- ・風営法ホテルだけ助成金や支援金の対象外になることが多いので対象としてほしい
- ・宿泊費に対する宿泊税の割合が客室数の多い大手と比べて不公平なので客室数に応じて補助金を支給
- ・交通インフラの充実 ・違法宿泊事業者の撲滅
- ・宿泊税制度に対する反対意見

4 旭川市への来訪者を増やし、快適な滞在を促し滞在日数を伸ばすためには、宿泊税を活用してどのような取組を行うのが効果的であると思いますか。（複数回答可）

(1) 観光施設・宿泊施設の受入環境整備支援	18
(2) 案内表示の整備等による市内周遊の促進	9
(3) 観光情報発信の強化による知名度の向上	19
(4) 観光案内所の機能強化	3
(5) 空港や各観光施設間の移動利便性の向上	19
(6) 来訪者に対するマナー啓発	8
(7) 割引クーポン等の宿泊助成による誘客促進	6
(8) 合宿、MICEなどの団体宿泊の誘致	6
(9) 事業者が取り組む誘客事業に対する支援	6
(10) 宿泊型旅行商品の開発に対する支援	0
(11) 観光関連産業における人材育成	3
(12) 観光ガイドなど専門人材の確保	5
(13) 多様な文化・言語への対応に対する支援	7
(14) 観光関連施設の高付加価値化への支援	8
(15) 旭川市ならではの体験型商品やコンテンツ等の開発・磨き上げ	16
(16) その他（自由記載）	10



【その他（自由記載・要約）】

- ・新道の駅の建設による受入機能の充実
- ・現状では美瑛や富良野に泊まなくて旭川に宿泊していることを踏まえ、対応を検討すべき。
- ・オーバーツーリズム問題を踏まえ、旭川に住む人々にとっても観光誘致がメリットとなるような施策
- ・宿泊税制度に対する反対意見